

地元の人で「みなとまつり」を盛り上げ気仙沼の知名度アップに繋げるには

5610B班

I. 序論

目的

みなとまつりを盛り上げて気仙沼の知名度を上げる。

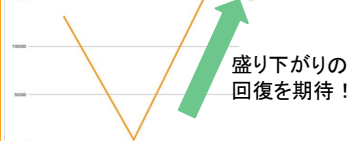
仮説

ホームページを改善して提案 → 参加人数増加

(+映える屋台の提案)

↓
SNSで拡散
知名度アップ!

(参加人数)



(FW先 みなとまつり委員会様資料より)

背景

宣伝不足が原因でオンラインみなとまつりが盛り上がらなかった

(今回は対面での祭りを対象として)
より良い宣伝方法・内容を考える!

III. 結論

みなとまつりが盛り上がり(人数増加)
SNSで拡散されて、それに伴って
気仙沼もより多くの人に知ってもらい、
知名度も上がる。

ホームページの人を
引き寄せる要素



足りない



重要視されている屋台の
気仙沼らしさ

本論のような提案をすることで

みなとまつりが盛り上がる
(参加人数が増える)

II. 本論

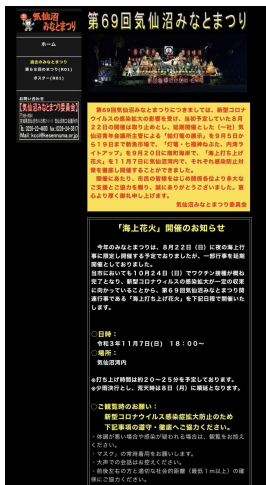
参加人数増加のために2つのことを実践!

宮城県内の大学に勤務するS教授の助言より

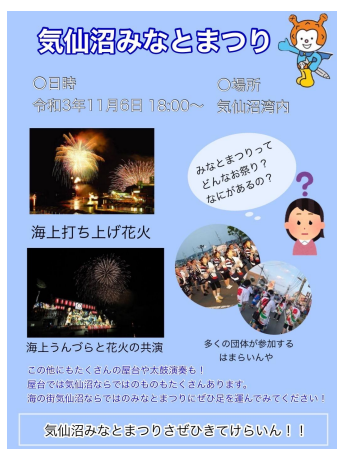
目に留まるホームページの提案

現在のホームページから、より興味を持ってもらえるようなホームページの案を考えました。

<現在>

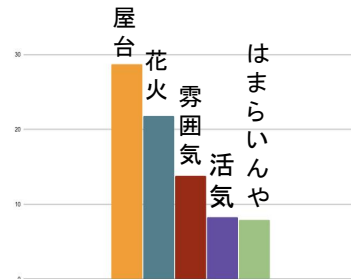


<提案>



気仙沼らしい映える屋台の提案

気仙沼高校1~3年の生徒、のべ159人に『みなとまつりの魅力は何だと思うか』についてアンケートを取りました。



屋台が一番人気

・気仙沼らしさ
・若者が好きな映えを意識した屋台で人を集めたい。

鯛焼きパフェ
(気仙沼らしい魚のイメージと、旬の食材の掛け合わせ)



引用: | Pouch「ポーチ」(youpouch.com)

引用: kitchencars-japan.com